

これからどうするかが問題

春寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日、本を読んでいて印象に残った言葉がありました。

「馬車で長旅をする時、目的地に予定通りにつくためには、**「なぜ遅れたか」**を考えても意味はない。遅れをどう取り戻すか、**だけ**を考えればいい。」です。これは、いろいろな局面で通用する言葉でないでしょうか？

- ・目標が予定通りに達成できそうもない時。
- ・クレームが発生し、対応しなければいけない時。

起きてしまった事に対して、その後どうするかが重要なのです。目標であれば目標達成のためにどうするかが重要。クレームであれば、起きた事をあれこれ言うより対応する事が重要なのです。(クレームに対して真に具合の悪い事は、クレームを報告しない事と指示したクレーム対策を実行しない事なのであります。)

そんな事を考えながら、あらためて思う事は、常に「行動」が大事だという事です。失敗も成功もそれ自体はそれほど会社にとって大きな問題ではありません。(そりゃあ成功のほうが良いに決まっていますが、失敗も重要なのです。)大きな問題は、そういう局面で行動しなかった事、あきらめた事ではないでしょうか？もっと先を見ろとよく言われますが、ちょっと先の結果の積み重ねがずっと先の結果ではないでしょうか？

「目先に全力」これも私の行動規範です。

まだまだ、寒い日が続きますが健康にご留意下さい。



代表取締役社長 吉田治伸